



## 「ヒノキ花粉症のピークは4月中旬です」

新年度です。この春は寒暖差が大きく、4月上旬時点では春らしさを感じづらい毎日です。しかし、スギ花粉はピークを越え減少しており、ヒノキ花粉はこれから飛散のピークを迎えます。花粉症の方々は、もうすぐで辛い日々が終わりますので、あと少しがんばりましょう。例年、ヒノキ花粉症がけっこうひどい方の場合、ゴールデンウィーク明けくらいまで症状が続くようです。体質は人それぞれですので、いつまで薬を飲んでいたらよいのか迷う場合、主にスギ花粉症の方は4月中旬で一度内服をやめてみてください。ヒノキ花粉症も合併していると思われる方はゴールデンウィーク明けの5月中旬でやめてみましょう。処方された内服薬が余っていたら、来年の

花粉症シーズンの始まりまで保存しておき、花粉の話題が始める頃から、早めに内服を開始しておいてください。症状がひどくなってから内服を開始しても、薬の効き目が悪く感じたり、症状が落ち着くまでに時間がかかります。個人差がありますが、遅くとも3月に入ったら内服を継続するのがおすすめです。

### 花粉の本格飛散予想

ウェザーニュース

■スギ ■ヒノキ ■シラカバ

2025年 3月12日発表	2月			3月			4月			5月		
	上旬	中旬	下旬									
北海道												
東北北部												
東北南部												
関東・山梨												
北陸・長野												
東海												
近畿												
中国・四国												
九州												

出典：ウェザーニュースHP

### オギジビ豆知識

今年度はこちらのコーナーで院内に展示している絵画作品について解説していきます



「爛漫」作：桜井敬史

岩手県遠野の山に咲く桜がモデルです。都会の桜とちがいで、人の手が入っていないので、自由奔放な枝ぶりが見事です。野生の桜が爛漫と咲き誇る様子を、月明かりがあやしく照らしている、見応えのある作品です。当院は「医療法人桜友会」という法人なので、桜がモチーフのこの作品は、季節にこだわらずに常設展示しています。しかし、やはり桜の季節に鑑賞するのが、一番楽しめますね。ぜひ、じっくりとご覧下さい。

### オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介します。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。